

第52回「滋賀県県政世論調査」について

1. 調査の実施概要

(1) 調査目的

県政全体に関する満足度と県政の当面する主要課題等をテーマに選び、県民の意識・意向を調査し、今後の県政をすすめるうえでの基礎資料とする。

(2) 調査対象者

県内在住の満18歳以上の個人の中から、層化二段無作為抽出法した3,000人。

(3) 調査方法

郵送法・オンライン調査法の併用、無記名方式

(4) 調査期間

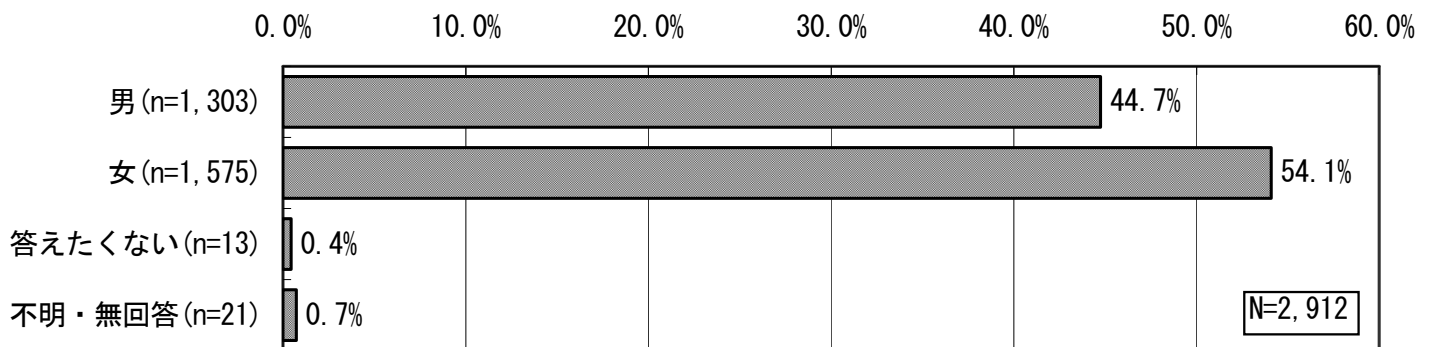
令和元年6月21日（金）～令和元年7月10日（水）

(5) 回収状況

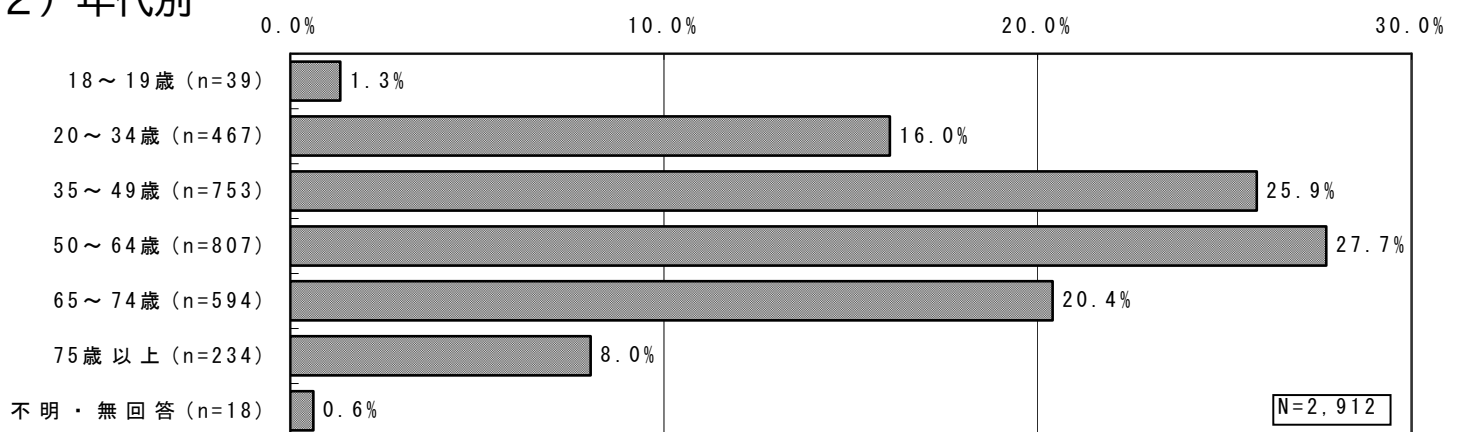
有効回答数は1,508件で、有効回収率は全体で50.3%となった。

2. 回答者の状況

(1) 性別



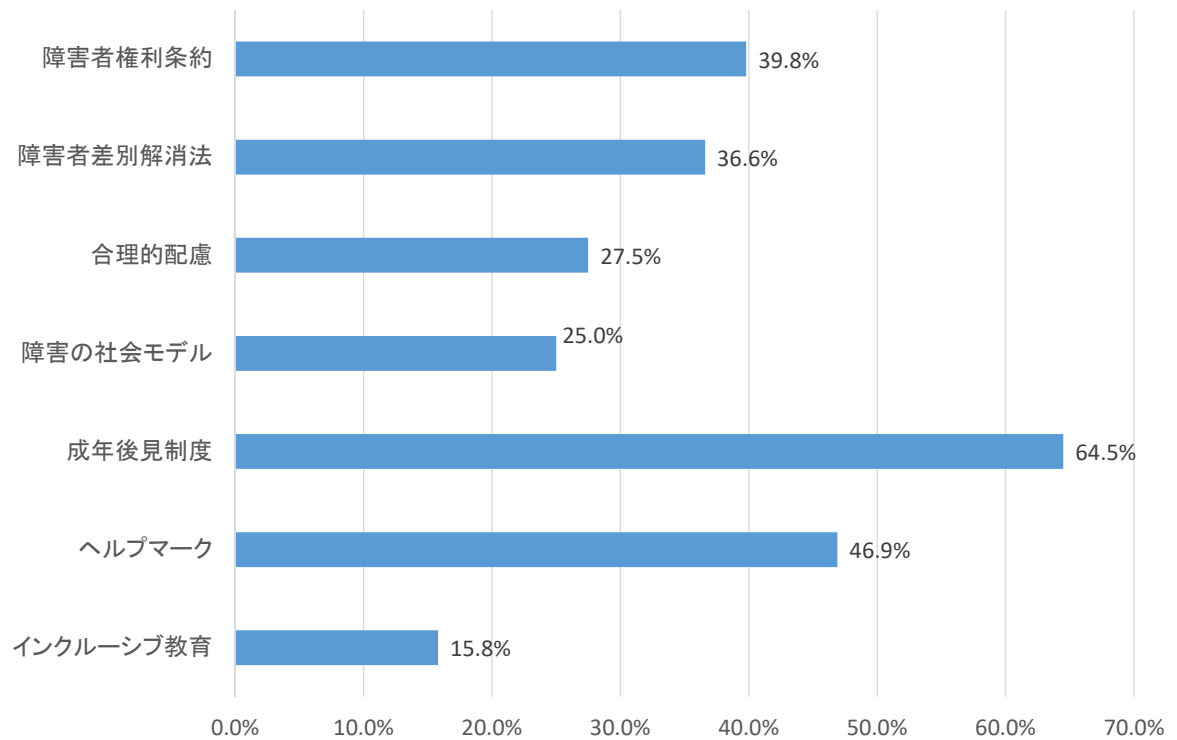
(2) 年代別



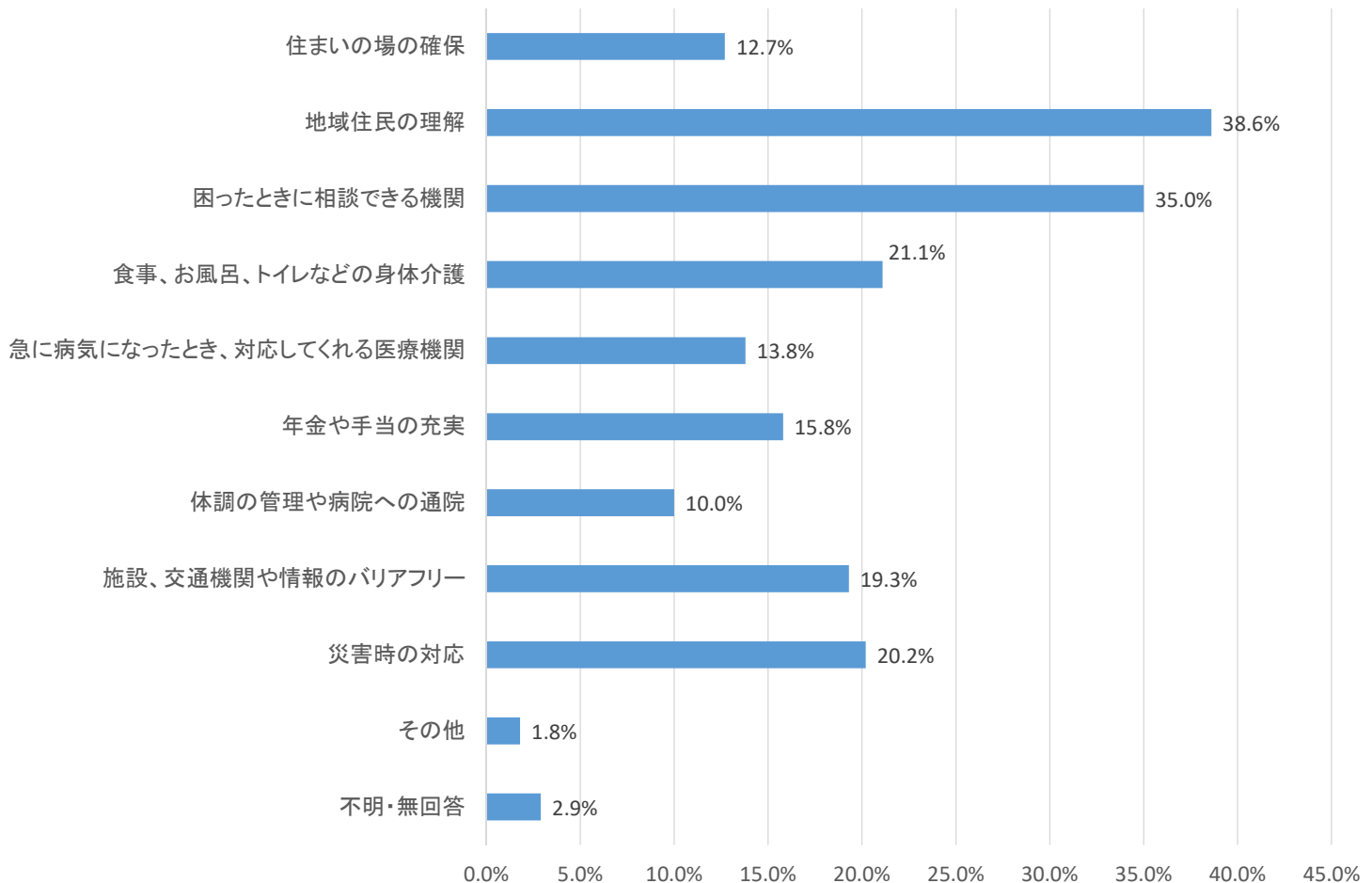
3. 関連項目の調査結果

(1) 障害福祉に関する用語の認知度 (%)

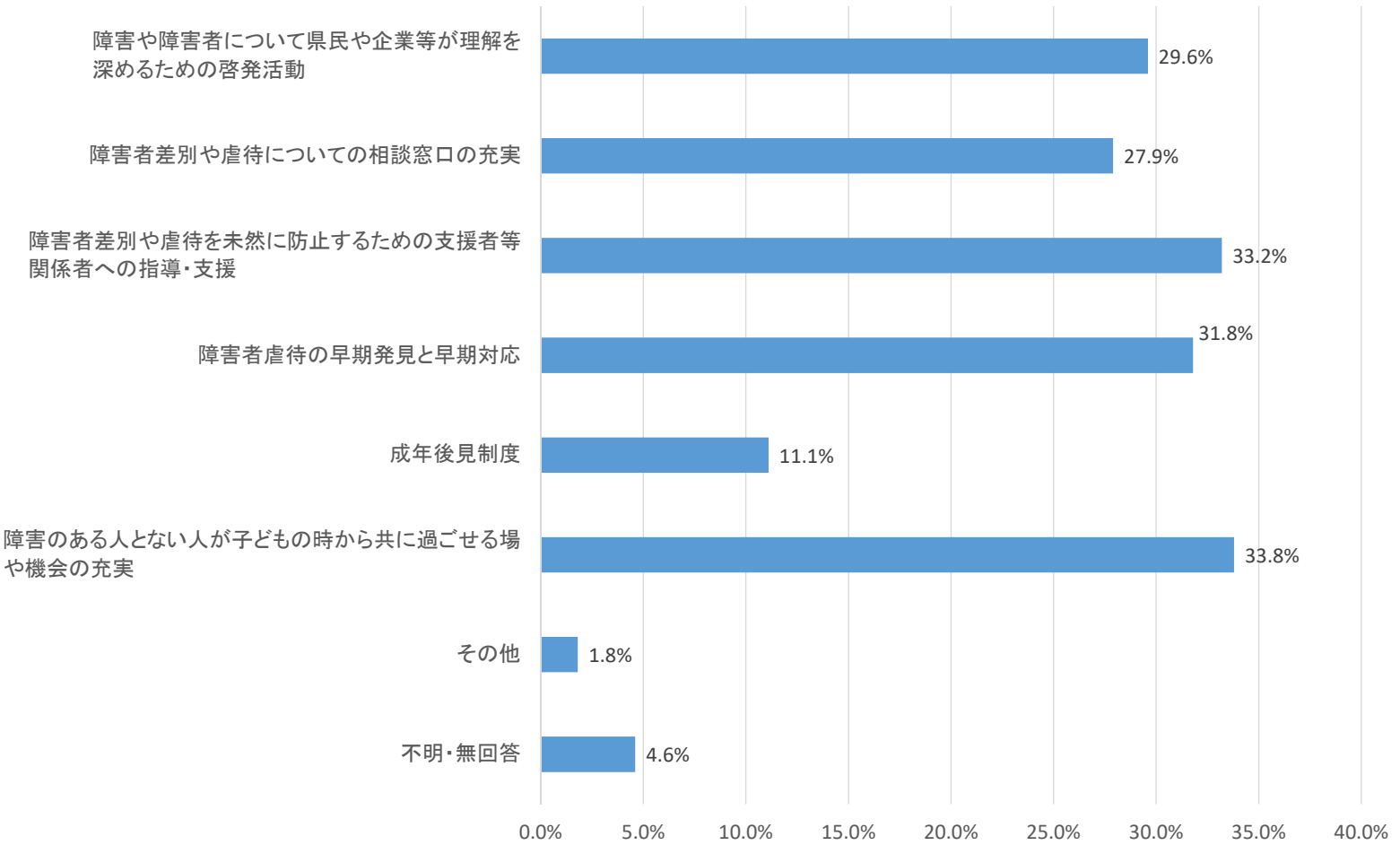
※それぞれの用語について「内容も含めて知っている」と「内容は知らないが聞いたことはある」と回答された方の割合の合計



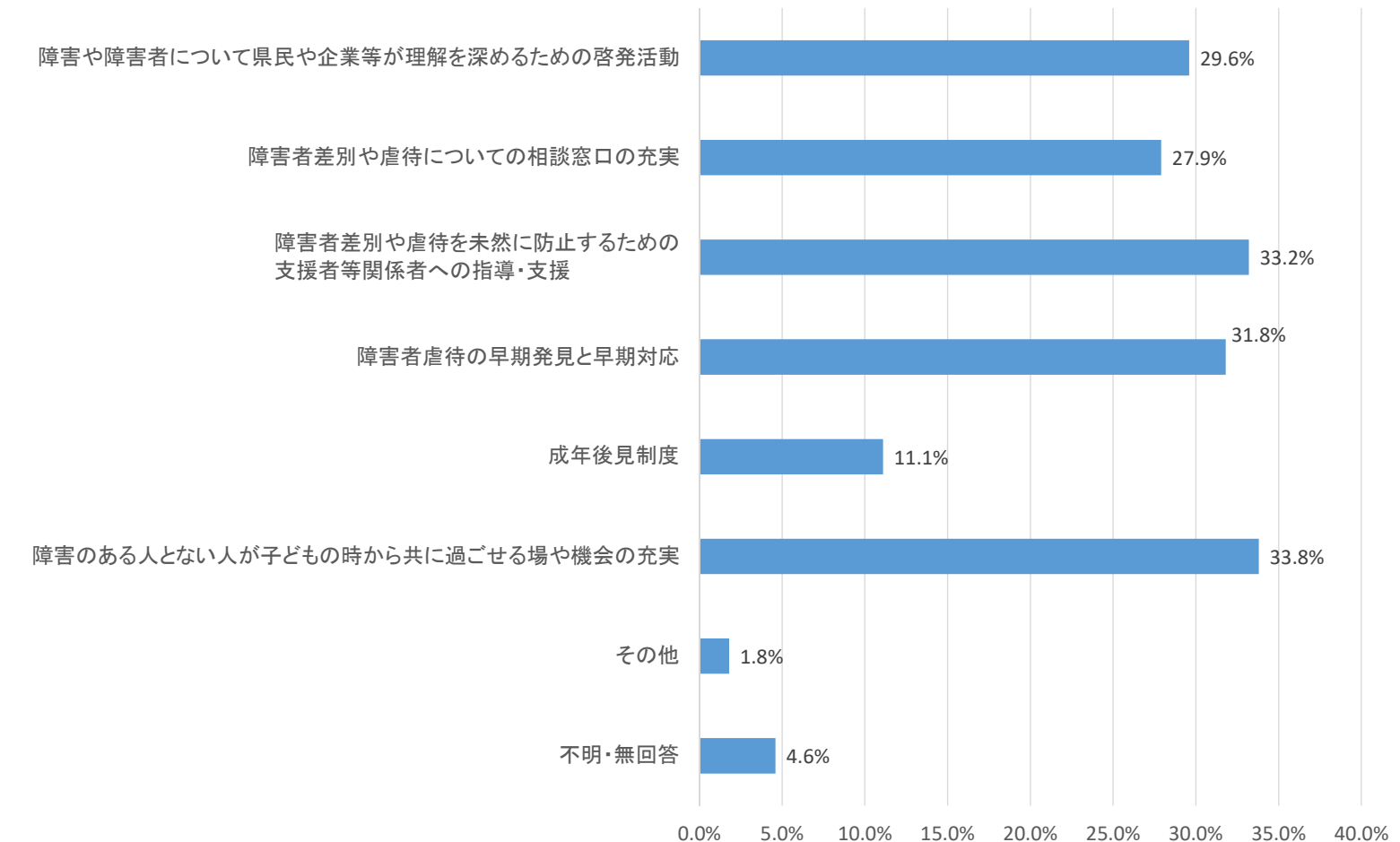
(2) 障害者が地域で暮らすための課題 (%)



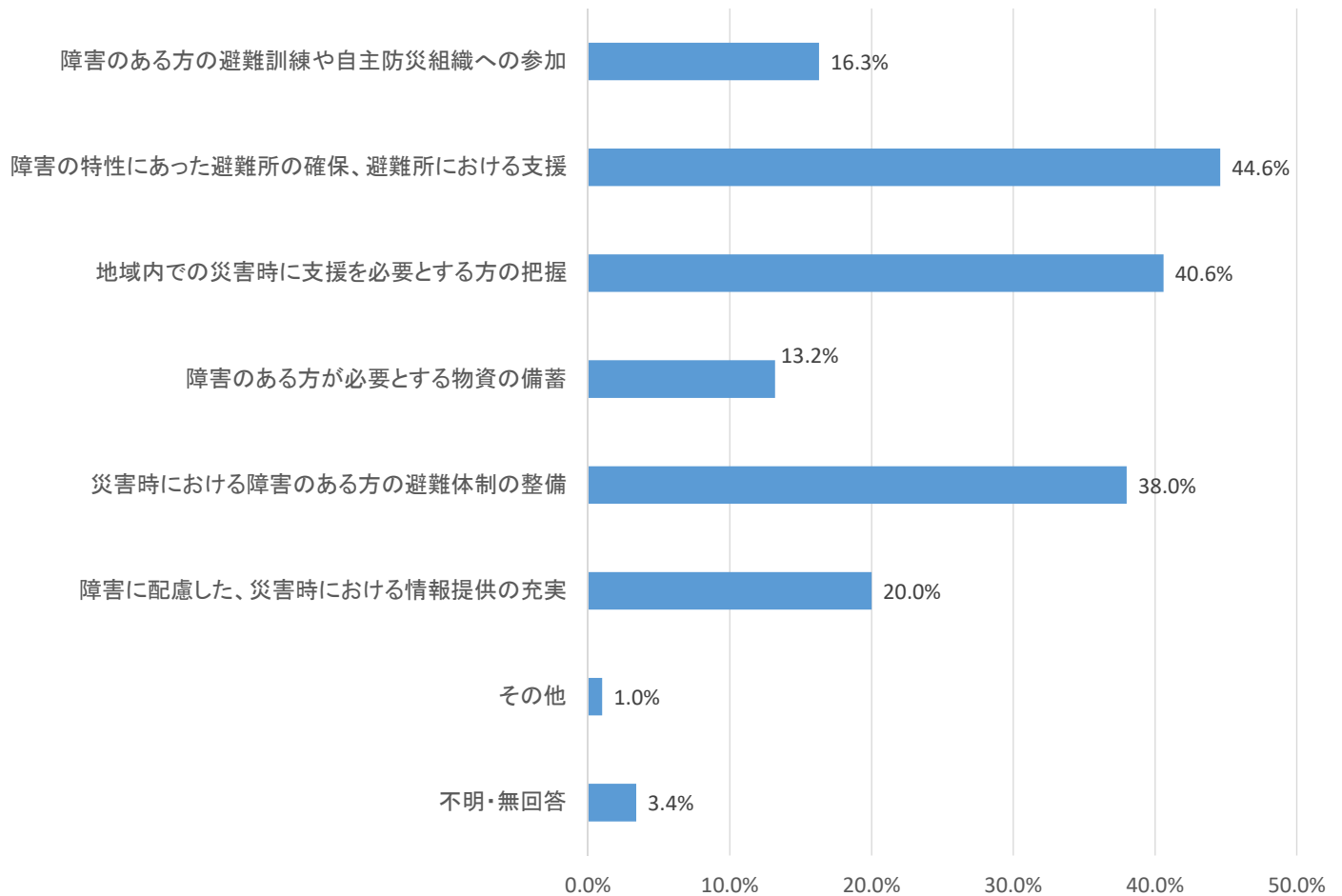
(3) 障害者が地域で暮らすための課題 (%)



(4) 障害者の権利擁護で重要なこと (%)



(5) 障害者の防災対策で必要なこと (%)



(6) 共生社会の実現のために必要な取組 (%)

